

「キリストの地上への降臨をお祝いしましょう、主イエスに現れた神聖なキリスト意識が、あなた自身の霊的覚醒という揺りかごのなかで、新たに誕生するのを見つめることによって・・・」

—— パラマハンサ・ヨガナンダ

## 2010年 クリスマス

愛する皆さんへ

尊き主イエスとして現れたキリスト意識の誕生をお祝いするとき、この聖なる季節にとっても強く感じられる喜びと希望で、皆さんの心が新たに引き上げられますように。神の光を純粹に映し出す大師の方々がこの地上に降臨されると、「私たちもまた、物質に囚われた存在から、魂の無限性を現し出す存在へと生まれ変わることができると」いう信仰心が高まります。私たちは大師方の内に、自分自身の無限の可能性を見ているのです。この無限の潜在能力によって、私たちは自分の意識を拡大し、日々の生活や人との関わりのなかで、神の善良さと愛を現し出すことができます。

イエスがお生まれになってから幾世紀も経ちましたが、イエスがお示しになった模範と、あまねく存在する愛の力は、受け入れる準備のできた魂を今もなお容れ続けています。イエスご自身もまた、争いと混乱の時代を生きられましたが、神のみ心にならな対応の仕方を、私たちに示してくださいました——天なる父と完全に同調することによって、私たちが神がなさるように、すべての人に思いやりを与えることができ、また、この世の二元性を超越して内なる平安を見だし、人々に愛と平安を与えることができる、と教えてくださったのです。キリストの人生に思いを寄せて、キリストに現れた性質を見習おうと努力することにより、皆さんは自分の心を開いて、神と一つになった大師の方々やキリストが示しておられる精神を、より深く吸収できるようになります。キリストの存在は、宇宙を支える強さに満ちていました。しかし、それよりもっと偉大なのはキリストの謙虚さでした。謙虚さによってキリストは、神の意思と神の愛を、完璧に現し出すことができたのです。私たちは、利己的な要求や考えの枠組みの中で生きている限り、神と自分、そして他人と自分を隔てる壁を、いとたやすく作ってしまいます。でも、もし私たちが利己心を少なくしていけば、神の叡智をあらゆる方向からもっと受け取り易くなり、私たちの理解と思いやりは広がって行きます。天なる父の愛に守られて、キリストは社会的地位や評価を全く必要としませんでした。彼はただ人に尽くすことだけを望まれました。私たちが人に尽くすことで、キリストのように、与える喜びを知ることができます。キリストはすべての人々、あやまちを犯している人の内にさえも、神を見ておられました。なぜなら、人間的な欠点を越えたところにある、真の自己(魂)に目を向けておられたからです。私たちがまた、『この人の魂に、わが神が宿っておられる』との悟りからもたらされる、他人を愛して裁かない態度を実践して行きましょう。

人に手を差し伸べる行為は、私たちの意識を拡大します、しかし、『あらゆる人知を超える平和』(7:47)と、キリストが感じておられた無限の愛——この愛によって神は、全ての魂をご自分の元へ呼び戻そうとしておられます——この愛を完全に経験できるのは、絶え間なく浮かぶ考えや感情がしずまりかえる、沈黙の寺院のなかに入っていくことによるのみ可能です。そのような深い内なる霊交は徐々に可能となりますが、努力を一つひとつ重ねるたびに、私たちの生活のうちに、より大きな平安、他の人々への共感、そして神への親しみがもたらされます。グルデーヴァは、もし私たちがたゆまず努力するならば、『無限の恩寵、言い表せぬほどの至福、そして永遠の加護をもたらす神との、言葉を越えた甘美な霊交』を実現できる、と語られました。これこそが、このクリスマスの時季に神があなたにくださる、尊い贈り物なのです。どうぞこのクリスマスが、喜びあふれる魂の覚醒の始まりとなり、神のすべてを包み込む愛と理解を、他の人々と分かちあえる時となりますように。

あなたとあなたの愛する方々が、神聖なクリスマスを過ごされますように

*Sri Daya Mata*

スリ・ダヤ・マタ